

## 埼玉県地域保健医療計画【第7次】 秩父保健医療圏の圏域別取組(素案)に対する意見と対応案

No.	所属	項目	該当箇所	御意見の内容・理由	修正案など	対応案	
1	医師会	—	—	—	医療従事者の確保・育成の項目を追加してほしい	文案を示します	医師の確保については、救急医療、親と子の保健医療対策に記載してあります。看護、介護従事者の確保については、在宅医療の推進の【主な取組及び内容】に「看護・介護人材の確保対策の推進」を追加します。また、これに合わせて、【現状と課題】と【施策の方向(目標)】に加筆します。
2	医師会	—	—	—	児童生徒の健康保持増進についての項目を追加してほしい	左同	親と子の保健医療対策の【主な取組及び内容】に「児童生徒の健康保持の推進」を追加します。また、これに合わせて、【現状と課題】と【施策の方向(目標)】に加筆します。
3	医師会	救急医療	【現状と課題】 10行目	「このため二次救急病院の負担軽減に向け、ちちぶ医療協議会の取組の中で、秩父郡市医師会の協力の下」	「ちちぶ医療協議会の取組の中で」を削除する。	左同	下記のように修正します。 「このため二次救急病院の負担軽減に向け、秩父郡市医師会の協力の下、平日夜間小児初期救急、二次救急輪番担当病院への医師派遣事業を実施するとともに、ちちぶ医療協議会の取組の中で、休日及び準夜帯の薬局開設、休日在宅歯科当番医開設等の支援を実施し」
4	医師会	救急医療	【現状と課題】 10行目	「医師派遣事業を実施するとともに、休日及び準夜帯の薬局開設」	「医師派遣事業を実施するとともに」のあとに、休日診療所、在宅当番医制における医療機関の確保など、医師会活動を追加する。	左同	下記のように修正します。 「また、医師会による休日診療所、在宅当番医制などによる初期救急医療体制を引き続き確保していくことや救急医療機関の適正受診や救急車の適正利用の推進が求められています。」
5	秩父市	親と子	【現状と課題】 7行目	「平成26年末で0.70%と、県平均0.75%や全国平均1.01%」	%(パーミル)の単位は、あまりなじみがないのでわかりにくい。	単位は%(パーセント)にするほうがよい。	修正します。
6	福祉事務所	親と子	【主な取組及び内容】 6行目等	「産科医師と小児科医等の確保」等	秩父地域には産婦人科医も少ない。母親の保健医療対策も望まれる。	「産科医師と小児科医等の確保に～」を「産婦人科医師と小児科医等の確保に～」としてはどうか。	産婦人科は産科と婦人科の併せた名称であり、当圏域で大きく問題となっているのは婦人科の不足ではなく産科の不足であるため、その趣旨が明確となるよう、素案のままとします。
7	福祉事務所	親と子	—	—	人工呼吸器や経管栄養など医療的ケアを必要とする「医療的ケア児」への対応も必要と思われる。	医療的ケア児への対応について記述できないか。	【現状と課題】に下記記載を追加します。 「また、医療的ケアを必要とする児などにも対応した、多様な支援体制の整備も求められています。」
8	福祉事務所	在宅医療	【現状と課題】 3行目	「65歳以上の老年人口は32,857人で」	「老年人口」	「高齢者人口」が一般的である。	県計画の人口構成の記述や国の社会保障審議会人口部会の資料でも年齢3区分は「年少人口」「生産年齢人口」「老年人口」を用いているため、素案のままとします。
9	福祉事務所	在宅医療	【現状と課題】 5行目・表	「平成27年の国勢調査における65歳以上の高齢単身世帯の割合は」 表中「高齢者単身世帯」	5行目「高齢単身世帯」と表2行目の「高齢者単身世帯」はどちらかに合わせた方がよい	左同	「高齢単身世帯」に統一します。
10	福祉事務所	在宅医療	【現状と課題】 表	(表)	表の「高齢者単身世帯」と「要介護(要支援)認定率」には関連性があるとは思えないので、表を分けたほうがよい。	高齢者人口、高齢者単身世帯、要介護(要支援)認定率を3つの表に分け、それぞれの文章の下に入れてはどうか。	表を2つに分けます。
11	福祉事務所	在宅医療	【現状と課題】 7行目等	「平成26年度末現在の第1号被保険者の要介護(要支援)認定率は」	要介護(要支援)認定率が平成26年度末で、データが古い。	介護保険事業状況報告を使って、新しいデータが出せる。	修正します。
12	福祉事務所	在宅医療	【現状と課題】 10行目等	「住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい生活を続けられる」等	「人生の最期まで」がふさわしいのでは。(医療という観点から)	左同	修正します。
13	福祉事務所	在宅医療	【主な取組及び内容】 4行目	「また、「私の療養手帳」等を活用して」	「私の療養手帳」は秩父独自のものです。簡単な説明がほしい。	PRを兼ねて「私の療養手帳」の説明を加えてはどうか。	【現状と課題】に下記記載を追加します。 「また、高齢者や在宅療養を送っている本人と家族、専門職が情報を共有することで、療養生活の質の向上を目指すためのツールとして「私の療養手帳」を発行し、普及に取り組んでいます。」

No.	所属	項目	該当箇所	御意見の内容・理由	修正案など	対応案
14	福祉事務所	在宅医療	【主な取組及び内容】 11行目	「人材育成に努めます。」	育成するだけでなく、確保も必要	「人材確保・育成に努めます。」 修正します。
15	医師会	在宅医療	【主な取組及び内容】	人生の最終段階における支援体制の構築	在宅医療提供体制充実支援事業について記載してはどうか	「また在宅医療と介護の連携を図るため、在宅医療提供体制充実支援事業の取り組みを支援します。〈実施主体:ちちぶ在宅医療・介護連携相談室〉」 地域包括ケアシステムに含まれる内容であり、「広域的な在宅医療体制の推進」に含まれるため、素案のとおりとします。
16	医師会	在宅医療	【主な取組及び内容】 3行目	いきあいシステム	「いきあいシステム」→「ちちぶいきあいシステム」へ修正	左同 修正します。
17	福祉事務所	生活習慣病	【現状と課題】 表	(表)	表の「**」「SMR検定*:~」は、何かわからない。	わかりやすく表記したほうがよい 専門的な表現でわかりにくいいため、削除します
18	福祉事務所	生活習慣病	【主な取組及び内容】 2行目	「生活習慣病の予防と重症化防止対策の促進」	「促進」	「促進」 修正します。
19	福祉事務所	生活習慣病	【主な取組及び内容】 3行目	「特定健診やがん検診の受診率向上を図り、効果的な保健指導を実施し、生活習慣病予防を徹底します。」	「受診率向上を図り、」とあるが、向上させる手段が書かれていない。	「広報や啓発活動により」等、受診率を向上させる手段を入れる。 【主な取組及び内容】は簡潔に書くことになっております。生活習慣病予防の取り組みの手段として受診率向上を上げており、さらにその手段を記載することになってしまうことから、素案のままとします。
20	医師会	生活習慣病	【主な取組及び内容】	—	主な取組に「秩父方式による糖尿病性腎症重症化予防の推進」を追加する	文案を示します 【主な取組及び内容】は簡潔に書くことになっております。糖尿病性腎症重症化予防はすでに「生活習慣病の予防と重症化防止対策の推進」の項目に含まれているため、素案のままとします。
21	医師会	精神・自殺	【現状と課題】 15行目	依存症者対策や薬物乱用防止	依存症者対策が突然出てきてわかりにくい	注釈を前に入れる「依存症者対策(アルコール、薬物、ギャンブル、スマホ等)」 修正します。
22	福祉事務所	精神・自殺	【主な取組及び内容】 8行目	「実施主体:医師会、歯科医師会、薬剤師会、認知症疾患医療センター、医療機関、市町、保健所、福祉事務所」	精神障害の地域包括ケアの構築には、社会福祉施設との連携も必要	実施主体に「社会福祉施設」を加える 修正します。
23	福祉事務所	健康危機管理	【現状と課題】 5行目	「大規模集団感染事例やMERS、高病原性鳥インフルエンザの発生がありました。」	5行目「MERS」はどんな病気かわからない。	「(中東呼吸器症候群)」を加える。 修正します。